

おいしい・良質な丹波ひかみ米づくり肥料はこれで決まり!

1. 生育ステージと主な施肥作業 (基本型 5月20日植コシヒカリの場合)

4月まで	5月15日頃	6月14日頃	7月14日頃	7月24日頃
土づくり	元肥施用	調整肥施用	穂肥①施用	穂肥②施用
朝うん前にやせた田や稲の入れない田には、アズミン40kgを施用しましょう。	還元を促進し茎葉を増やすため施用しましょう。	食味の向上と健全な茎・穂作りのために、施用しましょう。	幼穂長8~10cmの時に穂肥①に代り、有機入り化成242を施用しましょう。	穂肥②施用10日後に養分多量の向上のため、有機入り化成242を施用しましょう。

①、100g幼穂の調べ方を参照

2. 肥料の施肥基準

①特別栽培米夢たんば

肥料名	施肥量	元肥	調整肥	穂肥①	穂肥②
丹波ひかみ稲有機	60kg (3俵)	60kg			
草木加里	20kg (1俵)		20kg		
かがやき有機	30kg (1.5俵)				30kg

※かがやき有機は生育を見て、必要に応じて施用

②丹波ひかみ米コシヒカリ

肥料名	施肥量	元肥	調整肥	穂肥①	穂肥②
丹波ひかみ稲1号	30kg (1.5俵)	30kg			
けい酸加里	40kg (2俵)		40kg		
有機入り化成242	25kg (1.25俵)			15kg	10kg

③丹波ひかみ米コシヒカリ低コスト

肥料名	施肥量	元肥	調整肥	穂肥①	穂肥②
オールテン	30kg (1.5俵)	30kg			
苦土一番	40kg (2俵)		40kg		
有機入り化成242	25kg (1.25俵)			15kg	10kg

④酒米

肥料名	施肥量	元肥	調整肥	穂肥①	穂肥②
丹波ひかみ稲1号	35kg (1.75俵)	35kg			
けい酸加里	20kg (1俵)		20kg		
NK化成C3号	25kg (1.25俵)			15kg	10kg

◎省力型の注意点 ※側条施肥田機械を使用される場合は施用量の80%を目安に施用して下さい。
※施肥時有機質の豊富な圃場は高肥の加減して下さい。

肥料名	施肥量	元肥	調整肥
有機入りセラコートR455	40kg (2俵)	40kg	
苦土一番	20kg (1俵)		20kg

肥料名	施肥量	元肥	調整肥
丹波ひかみ稲有機	60kg (3俵)	60kg	
けい酸加里	40kg (2俵)		40kg

肥料名	施肥量	元肥	調整肥
LPSS特2号	40kg (2俵)	40kg	
苦土一番	40kg (2俵)		40kg

肥料名	施肥量	元肥	調整肥
すご稲 (側条施肥用)	20kg (1俵)	20kg	

肥料名	施肥量	元肥	調整肥
セラコートR555	50kg (2.5俵)	50kg	
けい酸加里	20kg (1俵)		20kg

3. 肥料の特長

肥料名	区分	肥料の特長	成分率 (窒素-リン酸-加里)
丹波ひかみ稲1号	元肥	リン酸・加里を多く含むため、有効な茎の確保も早く、しまりのよいしっかりとした稲に育ちます。	10-18-16
オールテン		富安系肥料。水によく溶け、土壌に吸着しやすい。	10-10-10
けい酸加里	調整肥	生育後半の稲の体を健全に保ち品質・食味・収量の向上に役立ちます。異常気象や倒伏に強くなり、食味の向上にも効果的被害が軽減されます。	0-0-20 ケイ酸34%、苦土4%
苦土一番		苦土は養分を多く含み、かつカルシウムが豊富で稲の成長を促す効果があります。また、稲の成長を促す効果があります。	苦土12%、ケイ酸20%(含有量)
草木加里		有機質の調整肥。微量要素をバランスよく含まれており、加里成分により粘りがよくなり、品質向上、増収を図れます。	0-2-30
有機入り化成242		生育に合わせ穂肥として効率よく吸収され食味・品質ともに向上効果があります。	12-4-12
かがやき有機	穂肥	天然有機由来100%の肥料。肥効が緩やかで過濃濃にならないで養分を良くして食味栽培に好適。	7-6-6
NK化成C3号		生育に合わせ穂肥として効率よく吸収され、品質向上に効果があります。高米専用肥料	18-0-16
有機入りセラコートR455		全成分60%以上が有機肥料由来で、肥料由来の窒素・リン酸・カリを多く含むため、稲の成長を促す効果があります。また、稲の成長を促す効果があります。	14-5-5
丹波ひかみ稲有機		元肥だけの施用により生育後期まで肥料効果が持続します。穂肥を省力化した一発肥料。側条施肥田機械にも使用できます。	10-8-8
すご稲 (側条施肥用)	省力高肥	土壌改良剤が入った高肥専用肥料。水溶性95%、100%の高肥専用肥料です。生育初期に効果的な肥料と生育中第一穂肥時に効果的な肥料を配合した元肥-一発肥料です。	25-10-10
LPSS特2号		緩効性(100日)チッ素85%と速効性チッ素15%を混合した元肥-一発肥料です。田間水への流出が少なく、環境に優しい肥料です。	14-14-14
セラコートR555		高米専用肥料で元肥だけの施用で穂肥を省力化した一発肥料。側条施肥田機械にも使用できます。	15-15-15

◎穂肥の施用時期及び施肥量

幼穂の調べ方

平均的な雌穂の一番大きな茎を抜をつけたまま抜くと

出穂20日前

断面図

◎第1回目の穂肥施用時期

品種名	幼穂長
コシヒカリ	8~10mm
酒米	5mm

施肥量のめやす

① 田間全体で平均的な株の1番長い葉

② 展開した葉の上から3枚目の葉節を株元からとる

③ 葉節を木づもでもたくか指でもんで軟らかくする

④ ヨードンキの8~10倍液につける

⑤ 葉節の染った部分と染らない部分の比率を調べる

$\frac{X}{Y} \times 100$

※第1回目穂肥量のめやす (有機入り化成242) 10a当たり

ヨード反応	施肥量
70~80% 染色の場合	25kg
50%前後 染色の場合	15kg (基準量)
20~30% 染色の場合	1回目不要